

第1回 元町地区復興まちづくり連絡会を開催しました！

大島町では、元町地区の復興まちづくりに係る複数の事業について、それぞれの進捗状況などを町民や被災者、地権者の皆さまにご報告し、情報共有を行う場として『元町地区復興まちづくり連絡会』を設置し、第1回連絡会を2月18日(水)に開催しました。

なお、連絡会で個別に検討が必要なテーマがあるときには、別途、分科会を開催して、皆さまと一緒に検討することといたします。

次回からの連絡会の開催は、広報『おおしま』でお知らせします。ぜひご参加下さい。



▲第1回復興まちづくり連絡会の様子

元町地区に係る復興事業について

大島町では元町地区の復興に向けて、様々な復旧事業・被災者再建事業などに取り組んでいます。今後も皆さまからのご意見・ご要望などから必要な支援を検討し実施します。

大島町の新規復興事業

台風26号土砂災害によって災害を受けた被災者に対し、早期の生活再建の推進を図ることを目的として、事業再建と住宅再建の費用を支援補助する事業を新設しました。

○住宅再建支援補助金

被災者生活再建支援金(加算支援金)に加えて、町の事業として、住宅再建(補修、建設・購入)のために必要な経費を支援します。

【お問合せ先】
土砂災害復興推進室 (Tel 2-1470 高橋・川村)

○中小企業再建支援補助

被害を受けた中小企業の事業再建のため必要な施設・設備の購入や修繕等に要する経費を補助します。

【お問合せ先】
観光産業課水産係 (Tel 2-1446)

～東京都による土砂災害対策事業等の進捗状況～

東京都では元町地区の安全・安心確保のため、大島町と連携して事業に取り組んでいます。

○土砂災害対策事業

土砂災害対策事業は、現在、H26～28年度の3箇年で実施する短期対策に取り組んでいます。崩壊地の土砂が流出しないようにする『山腹工』および土砂の流れる方向を制御する『導流堤工』について、平成26年度は設計を進め、一部で着工しました。

今後はH27年度から用地取得し順次着工、平成28年度の完成を目指します。

○排水整備事業

降雨による道路冠水を防止するための排水整備事業について、平成26年度は元町地区の排水能力の現況について都道・町道と一緒に調査し、一部の緊急性の高い箇所ですぐ工事を実施しました。平成27年度は排水能力が小さい箇所の対応策を検討していきます。

今後は、排水計画の順位付けを行い、町道の対策事業と連携しながら都道の整備を順次実施していくこととなります。

元町地区復興まちづくり事業について

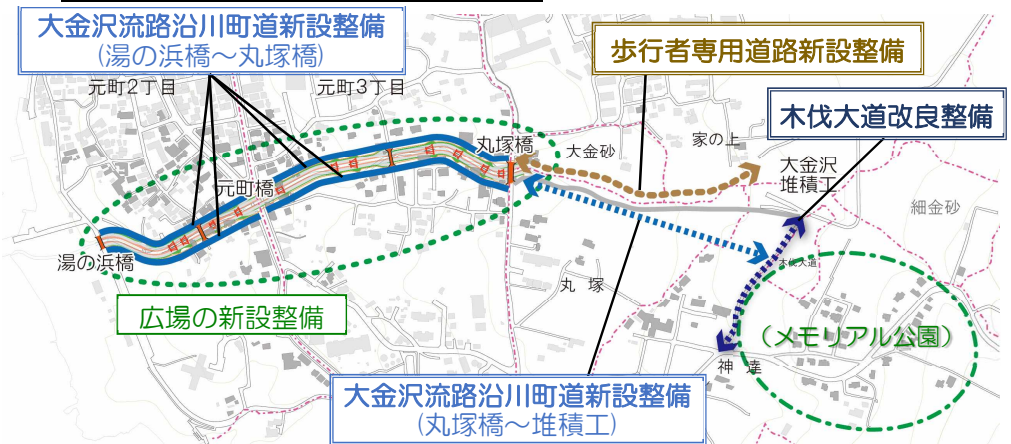
町道新設・改修事業

町道整備は、湯の浜橋～丸塚橋区間と丸塚橋～堆積工区間の2区間からなる『大金沢流路沿川町道新設整備』と既存町道の『木伐大道改良整備』の事業があります。

平成26年度は主に大金沢流路沿いの町道について、地権者とヒアリングを重ねながら設計を進めてきました。流路改修区間の町道整備は、平成27年度から用地取得、平成28年度に下流から東京都が行う流路改修と合わせて着工していくこととなります。

また、町道整備と合わせて、隣接する土地の広場整備について、平成27年度から検討を行います。

○元町地区の道路等整備事業（案）



メモリアル公園整備事業

平成26年度は、メモリアル公園として適切な位置と規模を検討し、概ねの公園範囲を設定し、合わせて、公園整備の目的や、整備に向けての基本的な考え方を検討しました。

今後は、被災者などのご意向を尊重しながら、分科会を通じて公園の整備内容などを町民の皆さまと一緒に検討していきます。

○メモリアル公園の基本的な考え方（原案）

【目的】

鎮魂。被災を忘れずに後世に伝えていくこと。

みんなが集まり、思いをさせ、教訓を伝え、未来につなげる場

【コンセプト】

『心が安らぐ場所』

『大島らしい場所』

『全ての世代が親しめる場所』



※上記の事業は現段階の計画であり、今後の状況により変更することがあります。

● 皆さまのご意見をお聞かせ下さい！

大島町では、町道整備や公園整備についてのご意見やアイデアを募集しています。

《提出・お問合せ先》大島町役場土砂災害復興推進室

TEL : 2-1470

FAX : 2-1555

E-Mail : fukkou@town.oshima.tokyo.jp